
とある魔術の秘密道具！？

75タロウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある魔術の秘密道具!?

【Nコード】

N3822W

【作者名】

75タロウ

【あらすじ】

もしも、とあるシリーズのキャラがひみつ道具を使ったら？
これは、筆者が考えたどうでもいいシュミレーションである。
暇なら見ていただきたい。
科学と魔術、そしてひみつ道具が交差する時、ギャグが始まる!？

(前書き)

どうも、75タロウです！

この小説には、とあるシリーズのキャラだけではなく、自分の書いた小説

『とある切り札の記憶破壊』^{メモリアブレイク}のキャラも登場します。

それでは、どうぞっ！

上条当麻の場合 （使う道具はどこでもドア）

上条「よーし、これで上条さんは遅刻せずに済む、それっ。」

ガチャガチャ

上条「アリッ？開かない！？」

上条（まさか、電池切れっ！？）

上条「不幸だあああああああああ！！！！！！！！」

上条さんは、遅刻はおろか欠席扱いされ、後日、子萌先生の補修授業が待っていたそうだ（笑）

上条「笑うなああああああ！」

インデックスの場合 （使う道具はきこりの泉）

インデックス「しまった、きこりの泉にドーナッツを落とすつもりが、間違っとうまを落としちゃったんだよ。」

ピカー！↓きこりの光る

女神「貴女が落としたのは、このきれいな上条当麻ですか？」

インデックス「んーん、とうまはそこまでイケメンじゃないんだよ、
ってかあんまり変わってないかも。」

女神「貴女は正直者ですね、褒美にこのきれいな上条当麻を差し上げ
ましょう。」

きれいな上条「やあ、インデックスくんこれから一緒に仲良くしよう。
」

インデックス「こっちのとうまも悪くないかも。」

本物の上条「ちよっ・・・インデックスさん、それは偽物^{フェイク}上条さん・
・・・ゴボゴボ・・・不幸だあああああ！」

その後、本物の上条さんは女神とフラグが建ち、泉の中で仲で幸せ
に暮らしたそうな、めでたし、めで

上条「たくねえええええええ！」

御坂美琴の場合（使う道具はキューピットの矢）

御坂「こ、これで私とアイツが・・・ちっ違うわよ！私は、デレデ
レのアイツを笑おうしてるだけで・・・」

テクテク

御坂（来たっ！）

ビュッ

上条「いてっ、誰だよここにバナナの皮置いたのは。」

御坂（なんで避けるのよー！）

グサッ

御坂「あちゃー、誰に当たっちゃった。あれ？、あの白髪、どっかで見たことあるような・・・」

アクセラレータ
一方通行「いいね、いいね、最高だねっ、最高にホレちまったぞオオオオ！！！」

御坂「なんで一方通行アクセラレータに刺さってんよーーーーー！？」

その後、一方さんと御坂は結婚し、アクセラミこと一方美琴と改名したそうなの。めでたし、めで

御坂「たくないわよーーーーー！」

白井黒子の場合（使う道具はもしもボックス）

白井「もしも、私とお姉さまが恋仲にあっただけですの。」

ガチャン

白井「不負腐フッ、これでお姉さまにあんなことやこんなことを・・・」

浜面「誰がハマーだ。」

着せ替えカメラに着せ替える衣装の絵を入れるのを忘れていたことを・・

カシヤ

ポンツ↓みんな生まれたままの姿

麦野 「はーまづらあ。」

フレнда「結局、浜面ってゲスいんだけど。」

絹旗「ゲスいにも超種類がありますけど、浜面のは最低のゲスさです。すね。」

滝壺「大丈夫だよ、はまずら。私はそんなゲスいと呼ばれ続けるはまずらを抹殺する。」

浜面「ま、待てこれは、誤解だ……」

麦フ絹滝「ブ・チ・コ・ロ・シ・か・く・て・い・ね。」

浜面「ギヤアアアアアー！！！！！」

その日、ハマーは星になった。

麦フ絹滝「(超)めでたし、めでたし(な訳よ)」

浜面「ちくしょう、これでも俺は主人公の一人なんだぞ……」ガクツ

オマケ

とある切り札の記憶破壊より
 ささかげ れいら メモリブレイク
 防風 滯羅の場合 (使う道具はあらかじめ日記)

滯羅「『○月×日、私とししょー以外の人類が消滅した。』うふふ、これで永遠に二人きりフフフ。」↓ヤンデレの如く目がヤバくなつてゐる

翔治 「デスノートみたいな使い方してんじゃねー……」

おしまい

(後書き)

P S、とある切り札の記憶破壊メモリアブレイクもよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3822w/>

とある魔術の秘密道具！？

2011年10月9日15時55分発行